

科目名	ふれあい実習 (Early Exposure to Clinical Practice)			科目コード	244
開講学科	看護学科	選択区分	必修	単位数(時間)	1単位(45時間)
科目区分	専門科目	履修時期	2年次前期	関連DP	看②③
担当教員	豊田 ゆかり、枝川 千鶴子、藤原 紀世子、田中 昭子、永井 さつき、西森旬恵				
実習内容	保育所、高齢者施設等におけるさまざまな発達段階の人々との直接的な関わりを通して、健康の基盤となる日常生活の成り立ちや人々を取り巻く環境、より良く生活するための看護の役割について学習する。				
実習目標	1 さまざまな発達段階にある子どもや高齢者に関心を向け、対象に合わせたコミュニケーションをとることができる。 2 対象との関わりを通して、対象の生活リズム、生活内容と健康状態の関係が理解できる。 3 対象との関わりを通して、対象の生活環境と健康の関係が理解できる。 4 さまざまな発達段階にある人々が、より良く生活するための看護の役割について考えることができる。				

授業計画

実習内容	
<p>保育所と高齢者施設の通所サービス部門において各2日の実習を行う</p> <p>実習期間 オリエンテーションは別途通知 (1日)  平成31年 (日時未定) 各2日</p> <p>実習場所 保育所：砥部町立麻生保育所、砥部町立宮内保育所、砥部町立砥部保育所  幼稚園：砥部町立麻生幼稚園、砥部町立宮内幼稚園、砥部町立砥部幼稚園  認定こども園：砥部町立保育園 愛育幼稚園  高齢者施設：デイサービスセンター 和光苑  老人保健施設 伊予ヶ丘 通所リハビリテーション  デイサービス To-be(トゥービー)</p> <p>※実習内容の詳細は実習要綱に示す</p>	
成績評価方法	実習の評価項目を点数化し、評価する。
教科書	指定無し
参考図書等	授業において紹介する
授業時間外の学習について	小児看護対象論の授業において説明する。 老年看護対象論の授業において説明する。
関連科目	220 小児看護対象論 221 小児保健 222 小児看護方法論 223 小児看護学実習 217 老年看護対象論 218 老年看護方法論 219 老年看護学実習
備考	